

北野 本当のこと言うと、どこでやるかっていうのがあって、そのうち「秀吉」でもやってやるかと思うんだけど(笑)、はなからそこへいくのはキタネエと思うよ。山本 キタネエ(笑)。僕と川久保さんは、15年間ずっとヨーロッパの人から「モード・ジャポネ」って言われつづけてきて、時にはケンカしてきたんだけど、ようやく

墮落するほど落ちぶれるほどに對する憧れと、恐怖を持っていますか？

山本 墮落とか、墮落っていう言葉はカッコイイし、そうやって生きたいなって思うことはあるけど、なかなかできない。単純に、「落ちぶれる」っていう言葉の中にも、「貧乏」とか「食えない」っていう意味が含まれてるとしたら、それはばかばかしい。生きてりや、ちよつと何かやれば食えると思うんです。だから、本当に貧乏で食えないなんてばかばかしいですよ。

北野 「墮落」とか「落ちぶれる」とかロマンがあつていいんだけど、俺なんか凶々しいから、みんなに見守られながら墮落しちゃうね(笑)。誰も見守ってくれないような墮落は嫌だっていうのは強い。だから、必

あなたにとって「死」とは怖いものですか？

山本 死は怖いですよ。でも唯一、感覚的にわかるのは、細胞が衰えていて、壊れていくから死ぬることですね。だってピンピンしてたら死ぬないわけだから、僕の友達で酒で10年かけて自殺した奴がいて、時間かけすぎだけど(笑)。たけしさんはどうですか？

北野 人間って、快感としては、一方で「建設的」なことをやりながら、一方でそれをはずそうっていう勇氣を持つてるぞつてい

「もういいや」って感じでね。タブーがたれたから「着物」とかもやつたりしてみたりね。

北野 フランスの映画週間に選ばれた時でも、ポスター見たら「サムライ」ってでっかく書いてあつて、顔もでかく出てるのはうれいけど、サムライじゃないんだけどなあ(笑)。何か、作られちゃうね。それじ

ず保険を持つてるわけ。

山本 (笑)。

北野 この間、友達と話してて、「俺はなあ、やりたいことがあるんだ。中野の2万円のアパートで月20万でこれから一生暮らすのが夢なんだけど、まわりの人は俺のことなんて言うかな」って。その時思ったのは、あの人お金持つてるのになんであんなことしてるんだらうっていう落ちぶれはいいんだけど、「さもありなん」っていうのは嫌だよつてことになった(笑)。

山本 やです(笑)。

北野 学生の頃、全国をほとんど食べまいた格好でヒッチハイクしながら全国歩き

やなきや評論のしようがないのかもしれない。入り口がね。今の時代、あまりに下品でストリートにやる連中が多すぎて、ちょっと照れること知つてやることすら、今の時代の中では「反逆」になるんじゃないかな。俺、おふくろがすごく厳しかった。「安売り」とか店に並んでる人見て、「いくら金なくつたつて、あんなことはすんじやない

憧れと、恐怖を持っていますか？

北野 年をとるっていうのは、当然、感覚も全部ダメになるなと思うし、怖いっていうのはあるけど、最近は何り切つて、若い時なら集中力でやりとげたことが、長時間に変わるだけだらうって思うね。例えば、2時間で考えついたことを、ゆつくりと1日かけてやっていくような精神状態なんじゃないかな。きつと、自分が創つてく作品のグレードはそんなに変わんない。逆に言えば、若い時も、年とつた時も、そんな変わったもんがくれるわけじゃなくて、それにかける時間の配分が変わってくるだけなんだらうけど。瞬発力無くなつたつて言われればそうだよな。

山本 たけしさんもそうだと思うけど、結局、普通のルールにのらない、反対だよつていうことでずつとやつてるうちにこうなつちやつたわけだから。あらためて言わないけど、自分の中には、自分たちのルールというか、モラルがありますね。それが美学かな。

つていうかね。

山本 でも、年とつてもみんなに好かれる老人にはなりそうにないですね。僕も、たけしさんも(笑)。

北野 だらうねえ、あのジジイが来やがつたとか(笑)。孫のこづかいをどうやつてふんだくるとか。

山本 すつげえ恥ずかしいつていうか、45歳のガキの頃から、ずつと、「人生つて大変なんだらうな」つて思つてたんですよ。

ぞ」つて。みんな平気で並ぶじやない。で、俺が「こんな待つてられるかよ」つて言うつと、「どうして、そういちいち反逆するの?」とか言う。反逆じやないつて思うんだけど、もう世の中、主流が違つてきているからね。世の中のある姿勢から見れば、「なんてひねくれてんだらう」つて思つてる人もいるだらうな。

北野 年をとるっていうのは、当然、感覚も全部ダメになるなと思うし、怖いっていうのはあるけど、最近は何り切つて、若い時なら集中力でやりとげたことが、長時間に変わるだけだらうって思うね。例えば、2時間で考えついたことを、ゆつくりと1日かけてやっていくような精神状態なんじゃないかな。きつと、自分が創つてく作品のグレードはそんなに変わんない。逆に言えば、若い時も、年とつた時も、そんな変わったもんがくれるわけじゃなくて、それにかける時間の配分が変わってくるだけなんだらうけど。瞬発力無くなつたつて言われればそうだよな。

20代なんて戻りたくもないし、27、28歳の奴見ると、何かあくせく焦つててね、本当に気の毒だと思つう。俺は子供の頃から人生なんて早く終わりにしちゃいたつてずつと思つてきましたから。それに、わがままにやつてきたから、とにかく、「いいジイサン」とか絶対言われたい、わがままやつてきた報いがきますね(笑)。でも最後まで「しょうがねえなあ」つて言われるまんまいくでしよう(笑)。